

くもを
つかむ

宝船展

2020@MOMAS

さいたま国際芸術祭2020公募プログラム

2020年3月18日(水)→22日(日)

埼玉県立近代美術館 地階・一般展示室1 観覧料無料
10:00~17:30(最終日は15:00まで)

◎ギャラリートーク&ラウンドテーブル 3月21日(土) 13:00~17:00 @一般展示室1

「さいたま国際芸術祭2020-Art Sightama-」

主催:さいたま国際芸術祭実行委員会

助成:平成31年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業  文化庁

「宝船展 2020@MOMAS」

主催:Saitama Muse Forum 

埼玉県立近代美術館

「さいたま国際芸術祭2020」についてのお問い合わせ

さいたま国際芸術祭実行委員会事務局

(さいたま市スポーツ文化局文化芸術部国際芸術祭開催準備室内)

〒330-9588 埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-4

TEL:048-829-1225(受付時間平日8:30~17:15) FAX:048-829-1996

Mall:arts-festival@city.saitama.lg.jp

WEB:https://art-sightama.jp/

さいたま国際芸術祭2020「公募プログラム」の開催に要するさいたま市費用は150万円です。

Art  Sightama

さいたま国際芸術祭2020

宝船展 2020 @MOMAS 開催要項

展覧会名: さいたま国際芸術祭2020公募プログラム 宝船展 2020 @MOMAS

テーマ: 「くもをつかむ」

会期: 2020年3月18日(水)～22日(日) 10:00～17:30(最終日は15:00まで)

会場: 埼玉県立近代美術館 館地階・一般展示室1 さいたま市浦和区常盤9-30-1

搬入展示: 3月16日(月・祝) 13:00～17:30 / 3月17日(火) 10:00～17:30

撤収搬出: 3月22日(日) 15:00～17:30 / 3月23日(月) 10:00～12:00

趣旨

「宝船展@MOMAS」とは、だれでも参加できるアートのプラットフォームをつくる活動を2008年から継続してきた SMFの活動を象徴する企画のひとつです。この活動は、SMF「ラウンドテーブル」から「さんなすび展」、「アートのまつり」、そして「宝船展」へと発展的に継承されてきました。「宝船展@MOMAS」では、作者によるギャラリートークを開催、展示されている様々な作品やアイデアが意外な出会いによって新たに動き出す場として働く工夫をしています。これまで様々な活動がその出会いから発生し実現されてきました。この企画が継続する事で、アートに親しむ人たちの交流が密になり、埼玉県のアートシーンのネットワークによる強い連携が構築出来ると考えています。こうした趣旨を踏まえて、皆さまのご来場ご参加をお待ちしています。

企画構成

①「夢のシート」の展示: 自由な発想から生まれたアートプロジェクトの素を指定の用紙に記入表現していただき「夢のシート」として、旧大宮図書館で1月25日～3月28日まで開催される Sightama Art Action Exhibition 2020に展示します。

②アート作品・インスタレーション展示: 「夢のシート」の展示だけでは、夢を語り尽くせない表現者のためにアート作品の展示スペースを用意しています。大型作品や暗空間での展示もご相談ください。

③パフォーマンス(ダンス、音楽、演劇などの)実演: ギャラリートーク&ラウンドテーブルの開催日(3/21)に合わせてダンス等のパフォーマンスを会場内で実演していただきます。別日での実演についてもご相談をお受けします。

④ギャラリートーク&ラウンドテーブル: 作者によるギャラリートークを行った後に会場内に設けた『井戸』を中心に車座になり「夢のシート」をきっかけに来場者全員でフリーディスカッション(ラウンドテーブル)を行います。

⑤ライブインスタレーション: 会場内に画材や造形素材などを配置し、自由に制作ができる環境を設けてアーティストや来場者(子供を含む)が表現活動に取り組むことができる空間を創出、多様な人々が共に作品を生み出すライブ感を共有することで展覧会の趣旨をインスタレーション作品として提示します。

関連事業: ギャラリートーク&ラウンドテーブル 3月21日(土) 13:00～17:00 @一般展示室1

記録集: 展覧会終了後に記録集を作成し、SMFアート長屋(<http://www.artnagaya.jp>)の蔵の書棚に置き、Web上で閲覧できるようにします。

問合せ先: メール takarabune2020.info@artplatform.jp

TEL.090-6138-4821 FAX.048-885-7859(担当: 三浦)

過去の宝船展の記録および出展ご希望の方はこちらをご覧ください。

<http://www.artnagaya.jp>

SMF ホームページ

<http://www.artplatform.jp>

